

図書館だより

子どもの本棚

子どもたちに勧めたい本をご紹介します。
本選びの参考になさってください。

『ダンデライオン』

作・絵: ドン・フリーマン 訳: アーサー・ピナード / 福音館書店 / 2005年02月発行

『ダンデライオン』、主人公はそんなすてきな名前の、男前なライオンです。朝、いつものように目覚めてストレッチをしていると、『土曜にティーパーティーをひらきます。ぜひともおきらくにおでかけください。ジェニファーキリン 3時から』という郵便が届きます。土曜日は今日なのです。「今日かみを切りに行こうと思っていたんだ」ダンデライオンは、お気に入りの白いセーターに着替えて急いで床屋へ向かいました。けれども失敗して毛がふわふわ総立ちです。慌てた床屋はライオン雑誌のファッションモデルにそっくりに、カールをつけてウェーブに仕上げました。なかなか立派です。でもこうなると、セーターではぱっとしません。途中で店に寄り、最新のジャケットを買います。ジャケットに合う帽子とステッキも買います。立派な紳士ライオンの出来上がり。ぱっちりウェーブを決めて、おしゃれな帽子とジャケットにステッキ。雑誌から抜け出たみたいでダンデライオン。気合いが入ってすごくカッコいいのですが・・・でも見慣れた通りを歩いている姿はなんだかちょっとこっけいです。みんなでお茶を楽しんでいる所にいたとしても浮いてしまいそう。けれども、ダンデライオンはおみ

やげにたんぼぼを持って張り切ってジェニファーキリンの家を訪ねます。ところが、ダンデライオンはおしゃれしすぎて、ジェニファーキリンに



気づいてもらえず中へ入れてもらえません！さて、ダンデライオンはどうなるのでしょうか？

普通ライオンと言えば怖いイメージがありますが、このライオンはやる事がとてもかわいいのです。床屋に行ってパーマをかけたり、爪の手入れをしたり、カッコいい服を着たり。ちゃめっけたっぷりです。内容はしっかりして「ありのままの自分が一番！」というメッセージが伝わって、絵も荒くなくやさしい線と色で描かれています。外国のどこかに絶対この主人公は住んでいるだろうな、と思ってしまいます。

(読んであげるなら 5・6才から
自分で読むなら 小学低学年から)

Peek a Boo

あかちゃんとおかあさんの 絵本の時間



11月21日(火) 10:30~11:00
☆毎月第3火曜日☆

乳幼児と保護者を対象に、1階絵本コーナーで手遊びや読み聞かせをしています。どなたでもお気軽においでください。

開館時間	本館	9:30~18:00
	枝川分室	
休館日	本館	毎週月曜日・祝日 館内整理日(30日 木曜日)
	枝川分室	月・水・金・日・祝日
電話番号	本館	☎ 850-4360
	枝川分室	☎ 850-4350

<http://inolib.town.ino.kochi.jp>

お礼

日本大昭和板紙西日本株式会社高知工場様から、たくさんのお紙を寄付していただきました。行事や授業などで活用させていただきます。

いの町小中学校長会

去る9月10日、伊野公民館で開催しました「第27回チャリティーバザー」に際し、町内製紙会社や町民の皆さまから温かいご協力をいただきました。

この収益金は、日本赤十字社・結核予防会への寄付、ひとり暮らしのお年寄りの慰安の会や災害義援金などに活用させていただきます。今後ともよろしく願います。

伊野婦人会

紙上をもちまして厚くお礼申し上げます。